

平成最後の12月になりました。こんな機会は滅多にないだろうと、記念に何か行動しよう！と色々思案をめぐらせてはいるのですが、なかなか出ない妙案。

きっと、普段からそんな思考を巡らせていないと出ないのかなあ。と、通勤途中の沢山の実をつけた1本の大きな柿の木を見ながら考えていました。

まずは、柿を食べてみようと思います！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第358号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・平成30年度 第3回第2審査証明委員会を12月10日(月)に開催します！
- ・平成30年度 第3回第1審査証明委員会を12月11日(火)に開催します！
- ・平成30年度 第3回第5審査証明委員会を12月12日(水)に開催します！
- ・平成30年度 第3回第4審査証明委員会を12月13日(木)に開催します！
- ・平成30年度 第2回エネルギー最適化検討委員会を12月17日(月)に開催します！
- ・平成30年度 第3回第3審査証明委員会を12月20日(木)に開催します！

##### ■機構の動き

- ・今週の動きはありません。

##### ■Tea Break

- ・もう12月(ガンチャンからの投稿です)

##### ■研究成果のおさらい

- ・浸水対策として効果的な水位計使用方法に関する研究
- ・効率的な貯留施設の運用及び改良を目指した水位計設置に関する検討

##### ■ピックアップ！機構情報

- ・特集

(平成29年度における研究成果の概要

～国土交通省および地方公共団体の政策支援に関連した調査研究～)

- ・新研究テーマの紹介

(圧送管路の点検・調査手法および劣化要因に関する検討)

##### ■はしわたし

- ・今回はお休みです

##### ■国からの情報

- ・11/30付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション（最新の話です）

。 。 ○ 。

○平成30年度 第3回第2審査証明委員会を開催します！

日 時：平成30年12月10日(月) 13:00～17:00

案 件：建設技術審査証明（下水道技術）の各技術の報告書の審議ほか

○平成30年度 第3回第1審査証明委員会を開催します！

日 時：平成30年12月11日(火) 13:00～16:30

案 件：建設技術審査証明（下水道技術）の各技術の報告書の審議ほか

○平成30年度 第3回第5審査証明委員会を開催します！

日 時：平成30年12月12日(水) 13:30～17:00

案 件：建設技術審査証明（下水道技術）の各技術の報告書の審議ほか

○平成30年度 第3回第4審査証明委員会を開催します！

日 時：平成30年12月13日(木) 10:00～17:00

案 件：建設技術審査証明（下水道技術）の各技術の報告書の審議ほか

○平成30年度 第2回エネルギー最適化検討委員会を開催します！

日 時：平成30年12月17日(月) 14:00～17:00

案 件：(1) 下水処理場のエネルギー最適化に向けた省エネ技術導入マニュアルの検討  
：(2) 下水処理場の新たな性能指標の検討

○平成30年度 第3回第3審査証明委員会を開催します！

日 時：平成30年12月20日(木) 10:30～17:10

案 件：建設技術審査証明（下水道技術）の各技術の報告書の審議ほか

。 。 ○ 。

機構の動き（機構の行事予定です）

。 。 ○ 。

○行 事：平成30年度 第2回技術委員会

日 時：平成30年12月12日(水) 13:30～17:00

案 件：各委員会の調査研究報告についての審議ほか

○第376回技術サロンを開催します！

日 時：平成30年12月13日(木) 16:00～17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：水制度改革議員連盟 水循環基本法フォローアップ委員会 幹事長

（株式会社安藤・間 土木事業本部 上下水道担当部長） 山本 善久氏

テーマ：下水道職場の災害対応「あなたならどう判断する？」

講演者の山本氏は大阪市に長年勤務（1983年～2015年）し、阪神淡路大震災、新潟中越地震、東日本大震災などの震災復旧に携わってきました。そしてその経験を踏まえ、被害の軽減や復旧期間の短縮を図るため地震災害時を想定した危機管理のケーススタディの研究を進め、国や各地の地方公共団体で下水道の危機管理に関する講師を務めています。

ぜひご参加ください。

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon>

---

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○○。

●もう12月(ガンチャンからの投稿です)

今年も早いもので、残すところあと1ヶ月になりました。

クリスマスや忘年会、正月と楽しい行事を目前に、気分が浮足立つ今日この頃となりましたが、一方で1年の総まとめや新年の準備と気忙しさもピークを迎える季節となりました。

12月を表す言葉は、「師走」「年の暮れ」「歳末」「年の瀬」…様々ありますが、今回は水の意味にちなんだ「年の瀬」の由来について、調べてみました。

「瀬」は、浅瀬、早瀬といった使われ方をする言葉で、川などの流れが速く歩いた渡れるところ（浅瀬）や、川の流れの急なところ（早瀬）、を指す言葉です。つまり「年の瀬」とは「年の流れが速いところ」という意味。年末のあつという間に過ぎていく日々を思えば、実にうまい表現です。

それでは、皆様におかれましても、この「年の瀬」を上手に過ごし、良いお年をお迎えください。

---

。○○。

研究成果のおさらい （機構の研究成果（要約版）をご紹介します）

。○○。

・単位図法を用いた雨天時浸入水の要因分析

過去に溢水が発生した会合人孔の上流管きょ内に各1箇所（計2箇所）流量計を設置し、雨天時浸入水に係るデータ収集を行い、雨水流出解析モデルを応用した単位図法に基づき、原因を分析しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-12-03-ab1>

・分流式下水道雨天時浸入水のスクリーニング技術に関する研究

浸入水発生エリアの絞り込み調査には多大な時間と費用が必要となるため、多くの自治体で課題となっています。本調査では、経済的かつ効果的に浸入水発生エリアを絞り込むための調査手法（スクリーニング技術）について、現地計測によりその有効性を評価しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-12-03-ab2>

その他、研究成果はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/research-development0>

---

。○○。

ピックアップ！機構情報 （下水道機構情報の中から記事をご紹介します）

。○○。

・特集

（平成29年度における研究成果の概要

～国土交通省および地方公共団体の政策支援に関連した調査研究～）

国土交通省および地方公共団体の政策支援に関連した調査研究を行っています。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-12-03-quarterly1>

・新研究テーマの紹介

(圧送管路の点検・調査手法および劣化要因に関する検討)

圧送管路は、点検・調査手法を含めた計画的な維持管理手法の確立が、自然流下の管きよに比べ遅れているのが現状です。計画的な点検・調査により、管の劣化を早期に発見することが重要であり、また、改築更新計画を策定し、計画的な老朽化対策を行うことが望まれています。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-12-03-quarterly2>

その他、下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 15号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter15>

---

。○○。  
はしわたし (みなさまの情報交流の場です)  
。○○。

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

---

。○○。  
国からの情報  
。○○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション(2018.11.30の情報です)

配信元:国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 堂菌洋昭

来週からいよいよ師走。今年もあとひと月。

早いものですね。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○全国各地どこへでも無償でお伺いします!「下水道の出前授業」(管路管理総合研究所)

○第376回技術サロンを開催します。(公財)日本下水道新技術機構)

○「エコプロ2018」に出展します~上下水道一体となった水循環について子供達にPRしま

す～（GKP）

○GKP 未来会によるイベントを立命館大学、京都大学で開催しました。（GKP未来会）

○GJ Journal Vol.18「秋号」を発刊しました！（GJリンク事務局）

---

---

○全国各地どこへでも無償でお伺いします！「下水道の出前授業」（管路管理総合研究所）

管路管理総合研究所では、下水道啓発活動として下水道の出前授業を2007年より実施しております。

全国どこへでも、どなたにでも、無償で授業を行います。今年度には受講者数5万人を突破しました。

下水道は誰もが利用するライフラインですが、地下にあるためその姿を見ることはありません。

管路管理総合研究所では見えない下水道について「下水道ってなあに？」という基礎から丁寧に

説明いたします。

小学校4年生の水の学習の一環として、水環境系の民間企業の新入社員研修として、地域の環境イベント向けなど、様々なスタイルの授業をご用意しております。

出前授業のデモンストレーションも行っておりますので、お気軽にご相談ください。

未来の明るい下水道のためにご協力させていただきます。詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページ <http://kanro-soken.com/>

○第376回技術サロンを開催します。（（公財）日本下水道新技術機構）

（公財）日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等広く多くの下水道事業関係者を対象に、

下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に1回（8月を除く）

「技術サロン」を開催しております。

12月は、『下水道職場の災害対応「あなたならどう判断する？」』をテーマに、

水制度改革議員連盟 水循環基本法フォローアップ委員会 幹事長の山本 善久氏

（株式会社安藤・間 土木事業本部 上下水道担当部長）をお招きし開催いたします。

講演者の山本氏は大阪市に長年勤務（1983年～2015年）し、阪神淡路大震災、新潟中越地震、

東日本大震災などの震災復旧に携わってきました。そしてその経験を踏まえ、

被害の軽減や復旧期間の短縮を図るため地震災害時を想定した危機管理のケーススタディの研究を進め、

国や各地の地方公共団体で下水道の危機管理に関する講師を務めています。

テーマ：『下水道職場の災害対応「あなたならどう判断する？」』

ゲスト：水制度改革議員連盟 水循環基本法フォローアップ委員会 幹事長 山本 善久氏

（株式会社安藤・間 土木事業本部 上下水道担当部長）

日 時：平成30年12月13日（木） 16:00～17:00

場 所：下水道機構8階 中会議室

※お申し込みは機構ホームページから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

みなさまのご参加お待ちしております！

○「エコプロ 2018」に出展します～上下水道一体となった水循環について子供達にPRします～（GKP）

GKPは、平成30年12月6日（木）から8日（土）の3日間開催される「エコプロ 2018」に「水をめぐる大冒険実行委員会」として出展いたします。

「水をめぐる大冒険～水道水はどこから来る？使った水はどこへ行く？」をテーマに、水循環と上下水道の役割をPRいたします。

今回の展示は、見て・触れて・体験しながら「気づき」が生まれる内容となっており、子供から大人まで興味を持っていただけるようマンガ調で水循環を説明します。

また、期間中は2018ミス日本「水の天使」浦底里沙さんによる「水の循環」のナビゲートも実施しますので、是非会場にお越しください。

**【エコプロ 2018 水をめぐる大冒険実行委員会ブース】**

日時：平成30年12月6日（木）～8日（土） 10：00～17：00

場所：東京ビッグサイト東ホール

小間番号：東5ホール 5-031

主催：水をめぐる大冒険実行委員会

協賛：東京都下水道局、横浜市水道局、東京都下水道サービス（株）

月島機械（株）、東亜グラウト工業（株）、（株）日水コン、（株）フソウ、前澤工業（株）、

（株）明電舎、メタウォーター（株）、ラサ商事（株）

後援：21世紀の下水道を考える会 協議会

○GKP未来会によるイベントを立命館大学、京都大学で開催しました。（GKP未来会）

下水道広報プラットフォーム（GKP）の「下水道を未来につなげる会」（未来会）は、関西メンバーを中心に、立命館大学環境システム工学科の授業「特殊講義（専門）Ⅲ」と京都大学地球工学科の授業「下水道工学」にそれぞれ協力し、下水道業界の仕事やその魅力を

知って頂くためのイベントを開催しました。

11月8日の立命館大学のイベントでは、下水道の魅力を学生へ発信するため、

下水道業界の仕事内容の紹介を行うとともに、特別ゲストに

『2018ミス日本「水の天使」浦底里沙さん』をお迎えした講話、

下水道由来の肥料で栽培した農作物「じゅんかん育ち」の試食会を実施しました。

また、11月12日の京都大学のイベントでは、高度処理と下水道の災害対策について講義を行った後、

グループワークを実施し、学生の皆さんに下水道業界の仕事について理解を深めて頂きました。

立命館大学及び京都大学のイベントの様子は、下記URLをご覧ください。

未来会×立命館大学：<http://www.gk-p.jp/2018/11/28/1557/>

未来会×京都大学：<http://www.gk-p.jp/2018/11/28/1566/>

OGJ Journal Vol.18「秋号」を発売しました！（GJリンク事務局）

GJ Journal Vol.18「秋号」発売のお知らせです。

URL : [http://www.gk-p.jp/wp-content/uploads/2018/11/GJ-Journal\\_-vol.18.pdf](http://www.gk-p.jp/wp-content/uploads/2018/11/GJ-Journal_-vol.18.pdf)

<[http://www.gk-p.jp/wp-content/uploads/2018/11/GJ-Journal\\_-vol.18.pdf](http://www.gk-p.jp/wp-content/uploads/2018/11/GJ-Journal_-vol.18.pdf)>

<Contests>

○下水道女子が伝える下水道の魅力

私の下水道

熊本県熊本市（海外技術研修員）

鎧野フローラ 香織さん

【一特集一】

下水道管築造現場をレポート（豊橋市）

【一連載一】

○GJ Photo Snap

○GKP HOTNEWS

○国土交通省下水道部からの愛のメッセージ

○GJ Column

-地下カンロを流れるよもやま話

-よろずマンホール

-見つけちゃった！下水道あんなニュースこんなニュース

※GJリンクとは※

下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として誕生。

単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取り組みも始まっています。

ホームページ : <http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>

<<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>>

---

---

【参考情報】

◆ペットボトル5本で1円ナナコポイント還元へ 日本財団、みんなで減らす海洋ごみプロジェクト始動 <Web ジャーナル MizuDesign>

<https://mizudesignjournal.com/news%EF%BC%86topics/1519.html>

◆これからも洗濯し続けたいから、考えよう 花王、未来の洗浄を考える研究会を設立

<Web ジャーナル MizuDesign>

<https://mizudesignjournal.com/management/1504.html>

◆ホンマに大変！

上下水道事業の官民連携（中） 地に足をつけて考えよう 深澤哲・クリアウォーターOS

AKA 常務取締役 <Web ジャーナル MizuDesign>

<https://mizudesignjournal.com/column/1516.html>

◆ビル・ゲイツ氏がウンコ事情を変える 「生産力」と「浄化力」を持ったトイレを提案

<Web ジャーナル MizuDesign>

<https://mizudesignjournal.com/column/1509.html>

◆岡山市が浸水対策重点4地区追加 陵南など、排水ポンプ場整備へ [岡山市] <11/23 山陽新聞>

<http://www.sanyonews.jp/article/826651>

◆岡山市内のご当地マンホール探せ 市が下水道スタンプラリー展開 [岡山市] <11/25 山陽新聞>

<http://www.sanyonews.jp/article/827270>

◆都市洪水を防げ 地域で雨水を一時的にためるタンク計画 [福岡市] <11/26 毎日新聞 >

<https://mainichi.jp/articles/20181126/k00/00e/040/197000c>

◆紙おむつ、粉碎し下水へ 国交省新方針 介護現場の負担減 <11/26 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/politics/list/201811/CK2018112602000264.html>

◆マンホールにキティちゃん [大分県日出町] <11/26 毎日新聞>

<https://mainichi.jp/articles/20181126/k00/00e/040/148000c>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>